

どうも、8月特別編集長、小栗旬です。夏ですね～。熱い恋をしたいと思っている人も多いんじゃないですか？ このところ、僕も仕事に追われて時間が取れないんで懂れちゃいます。そこで、最近の若い女子の恋愛観や男性に求めることはどんなものなのか。ちょっと、そのところを、調査してきてほしいです。



特別編集長・小栗旬

女子大生&ギャルの恋愛観

了解しました、編集長！ そこで、女子大生5人の恋愛観を聞いてきました。

まず、スマートなデートの誘い方はどんなものでしょう？ 上智大4年の西堂未紗さん(21)は「話していたことを覚えていて、後で『じゃあ今度行ってみよう』みたいな誘い方が自然で良いです」と言います。

断り方は？ 「バイトがある」「忙しい」とやんわりと言うそうです。それでも「いつなら空いてるの？」と食い下がる男子に、横浜市立大3年の鈴木理紗さん(21)は「『わかんない。こっちから連絡するね』って具体的な話をしない」とか。やばっ、心当たりあるわ。

(左から)橋本茉莉菜さん、鈴木理紗さん、本田彩香さん、片田麻依さん、西堂未紗さん。大変、勉強させてもらいました—江口聡子撮影



男は中身 ♥ でも「草食系」は…

今注目の消極的な「草食系男子」については「自分がアグレッシブにならないといけないので大変そう」と、学習院大3年の橋本茉莉菜さん(21)は敬遠気味。でも「中性的なので、お友達にはなれそうですね」と鈴木さんはフォローします。

初デートは居酒屋派が多数。肩ひじを張らない雰囲気が良いようです。ただ、首都大学東京4年の本田彩香さん(21)は「相手と合わ

ない時は『終電があるから』って帰りやすい」という戦略的理由も明かします。

男子がメールで絵文字を使うことは、好感度が高そうです。横浜国立大3年の片田麻依さん(20)は「気持ちが伝わりやすい。絵文字一つだけのメールでも『わかってるな～』って思う」

最後に、男は中身？ 外見？ 「中身を重視する」と、これも一致しました。

座談会に参加した女子大生も出演する番組「CampusNavi.TV」は、<http://www.campusnavi.com/>で見られます。月1回更新。